

緑日祭礼や各種野外イベント等の屋台・模擬店、アウトドアなどで LPガスを容器（ボンベ）で購入して使用する皆様へ

LPガス容器（ボンベ）の誤った取扱いなどによるガス漏れ事故が発生しています。火災や爆発につながるおそれがあり、大変危険です。次の点に気をつけて、正しく使用しましょう。



*購入時、使い方などの説明を必ず受けましょう!!

LPガスを容器で購入する（質量販売）場合、接続ミスなどを防ぐため、LPガス販売店で取扱いの説明を受け、従事者にも伝えましょう。



*使用する前には、必ず点検をしましょう!!

LPガス容器、調整器、ヒューズコック、ゴムホース、コンロ等の接続部分に接続不良やゆるみ等がないように確実に取り付けてください。ゴムホースは、ホースバンド等で締め付け、ひび割れや焼け焦げなどがあるとガス漏れが起きるおそれがあるので、すぐに交換しましょう。



*容器の置き方、取扱いに注意しましょう!!

LPガス容器は、平らで、直射日光の当たらない風通しの良い場所に設置しましょう。また、転倒しないようにロープや鎖などを用いて柱などに固定しましょう。

着火は目で確認し、使用中は、その場を離れないようにしましょう。



*使用後は、容器のバルブを完全に閉めましょう!!

LPガス容器のバルブの閉め忘れがガス漏れ事故の主要な原因の一つとなっています。使用後及びゴムホースなどを取り外す時に閉まっているか必ず確認しましょう。



*ガス臭いと感じたら火を消して、販売店等へ連絡!!

コンロなど使用中の火を全て消し、すぐにLPガス容器のバルブを閉めましょう。LPガス容器バルブは、時計回り（右回り）で閉まります。また、付近の電気関係のスイッチ等に手を触れないでください。周囲に火気厳禁を呼び掛け、LPガス販売店や消防署に連絡し指示に従ってください。



【お問い合わせ】 東京都環境局

<区部・島しょ> 環境改善部環境保安課液化石油ガス担当（03-5388-3545）

<多摩部> 多摩環境事務所管理課液化石油ガス担当（042-525-4772）